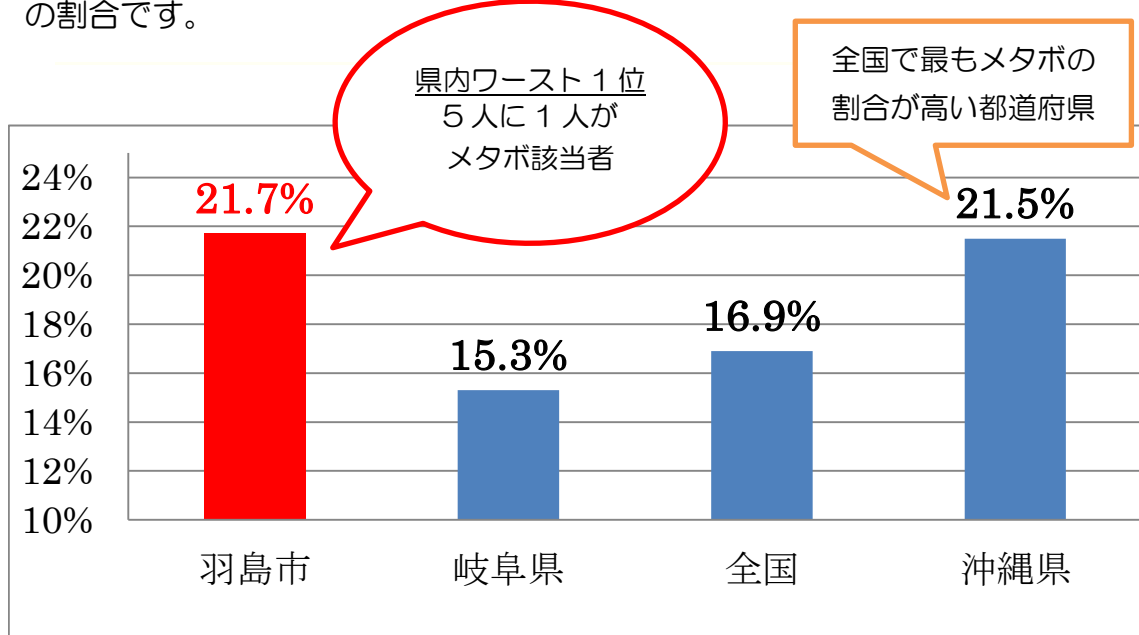


「健幸増進の取り組み」

羽島市のメタボリックシンドローム該当者割合

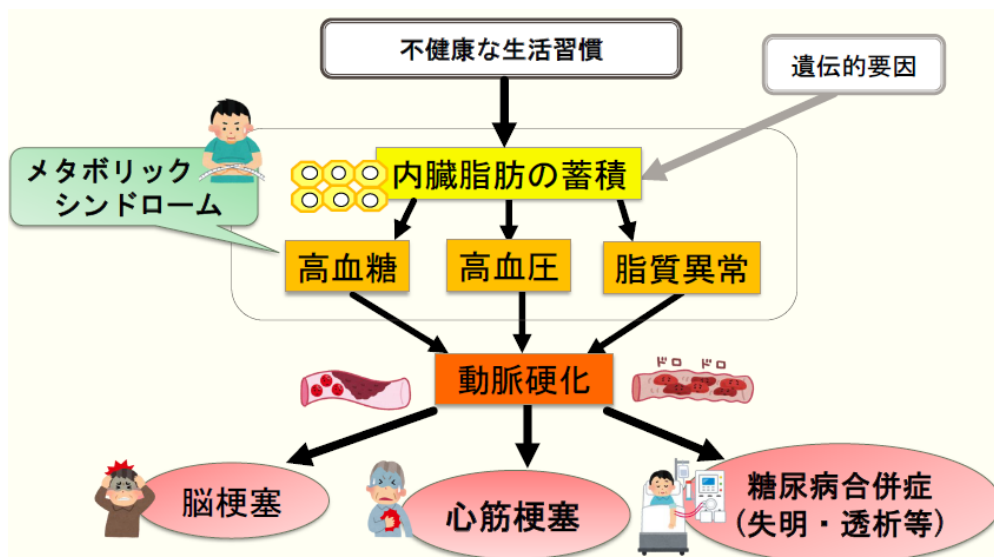
羽島市の国民健康保険における特定健診受診者の統計によると、メタボリックシンドローム（メタボ）の該当者は 21.7% であり、県内で最も多く、5 人に 1 人の割合です。



参考：国民健康保険中央会「平成 27 年度市町村国保特定健康診査・特定保健指導実施状況概況 報告書」
国保データベース(KDB)システム

不健康な生活習慣が動脈硬化を促進

内臓脂肪が増え過ぎると、高血糖や高血圧・脂質異常となり、血管に負担がかかり動脈硬化が進みます。その結果、脳梗塞や心筋梗塞など命にかかわる病気のリスクも高くなります。そのため、生活習慣の見直しが大切になります。



健幸増進の取り組み

羽島市では、生活習慣病を予防し健幸で過ごせるよう下記の取組みを行なっています。また、市民の皆さんの健幸づくりへの参加を促す「健幸ポイント」や地域のみなさまの協力を得て、「健幸教室」、「健幸づくり推進員研修会」、「健幸づくりサポーター活動」を実施しています。

健康診査（検診）

- ・ 特定健診
- ・ がん検診
- ・ 肝炎ウイルス検査
- ・ 骨粗しょう症検診
- ・ 歯科健診
- ・ 青壮年期健診
- ・ 緑内障検診 等

教室・相談・訪問

- ・ 健康教育
- ・ 健幸エクササイズ教室
- ・ 健幸プール教室
- ・ 特定保健指導
- ・ 栄養教室
- ・ 健康相談 等

地域の健幸づくり

- ・ 健幸づくり推進員研修会（健幸教室）
- ・ 健幸づくりサポーター学習会、活動
- ・ 食生活改善連絡協議会

その他

- ・ 健幸ポイント
- ・ 健幸フェスティバル
- ・ こころの体温計 等



健幸づくり推進員研修会
（健幸教室）



健幸づくりサポーター活動



食生活改善連絡協議会
たのしい食育教室

市・地域のみなさまとの協働による健幸づくり活動

- ・ 羽島市の健康課題（メタボリックシンドローム該当者 県下ワースト1）を解消するための健幸づくり
- ・ 健幸づくりサポーターや食生活改善推進員とともに地域で行なえる健幸づくり。